

2025 年 7 月 22 日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

2025 年度 日本・中国 ティーンエイジ アンバサダー 日本プログラムを開催

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ(所在地:千葉県千葉市美浜区、理事長、渡邊 廣之、以下「当財団」)は、日本の 40 名、中国の 40 名、計 80 名の高校生が参加する、2025 年度 日本・中国 ティーンエイジ アンバサダーを開催しました。



日本の高校生 40 名、中国の高校生 40 名が首相官邸を表敬訪問

「ティーンエイジ アンバサダー」は、日本と海外の高校生が互いの国を訪問し、国際的な相互理解と親交を深めるプログラムです。高校生が小さな大使(アンバサダー)となり、「表敬訪問活動」「交流活動」「歴史・文化活動」の3つの活動を通じて交流をします。相手国の文化や伝統等に触れ友情を育むことで、友好親善を図り平和に寄与することを目的とし、2024年度までに累計 18 ヶ国、2,601 名が参加しています。

7 月 14 日(月)～7 月 19 日(土)の間、中国の高校生 40 名を日本へ招聘し日本の高校生と交流活動を行いました。プログラム前半では、首相官邸や中華人民共和国駐日本国大使館への表敬訪問、プログラム後半では、北海道、東京都、愛知県のエリアに分かれ、北海道庁や愛知県庁への表敬訪問、その地域ならではの「ものづくり」や「まちづくり」をコンセプトとした歴史・文化活動、日本の学校体験等を通し交流を深めました。



北海道庁への表敬訪問
中国の高校生より加納 孝之副知事へ記念品贈呈



愛知県庁への表敬訪問
大村 秀章知事と記念撮影



「龍工房」にて福田隆氏より組紐の歴史を学び
ブレスレット作りを体験



学校体験にて日本の高校生から
華道について学ぶ中国の高校生